

北海道、北海道観光振興機構、北洋銀行および北海道銀行 と北海道観光の振興に向けた協力連携協定を締結 －北海道観光の振興に向け、道内DMOの形成・確立を支援－

株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：柳正憲、以下「DBJ」という。）は、北海道（知事：高橋はるみ）、公益社団法人北海道観光振興機構（会長：堰八義博、以下「北海道観光振興機構」という。）、株式会社北洋銀行（頭取：石井純二、以下「北洋銀行」という。）および株式会社北海道銀行（頭取：笹原晶博、以下「北海道銀行」という。）との間で、北海道観光の振興に向けた協力連携協定を締結しました。

北海道では、平成 27 年度に訪日外国人来道者が 208 万人となり、観光入込客数全体でも 5,477 万人と過去最高を記録するなど観光客数は増加基調にあります。一方、急増する外国人旅行者の受入体制整備や、閑散期と繁忙期の季節偏在、道央圏に観光客が集中する地域偏在の解消などが課題となっています。こうした課題に対応するには、北海道の強みである食や自然景観だけでなく、地域資源を生かした魅力的な観光プログラムの開発・磨き上げなどを通じて、観光を地域の総合産業として「稼ぐ観光」を確立するため、自治体や観光協会のほか、金融機関など多様な関係者の連携・協力が重要と考えられます。

このため、DBJ、北海道、北海道観光振興機構、北洋銀行および北海道銀行が協力連携し、それぞれが持つノウハウや支援策等を活かしつつ、観光地域づくりの核となる DMO の形成・確立を図り、北海道観光の振興に向けて取り組むこととしました。

<本協定による協力連携事項>

- (1) 北海道観光の振興に関すること。
- (2) 北海道版 DMO の形成・確立に関すること。
- (3) 地域の DMO および地域の DMO を形成・確立しようとする者に対する情報提供、コンサルティング等の支援に関すること。
- (4) 観光に係る投融資への協調した取り組みに関すること。
- (5) 観光に係る地域ビジネスの創造に関すること。
- (6) 観光客の増加につながる誘客イベントの協力に関すること。
- (7) 地域の DMO などとの懇談会やネットワークづくりに関すること。
- (8) 観光に係る人材育成など研修に関すること。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～私たちは創造的金融活動による課題解決で、お客さまの信頼を築き、豊かな未来を、ともに実現していきます～」に基づき、地域経済の活性化を積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

北海道支店 企画調査課 電話番号 011-241-4117